

令和5年度水産審議会 漁港・漁場整備部会の概要

開催日:令和6年3月13日(水)

出席委員:6名(委員数7名)

1 協議事項

(1) 副部会長の選任について

部会委員の互選により、香川大学創造工学部学部長の末永委員が選出された。

(2) 次期漁場整備における構造物の選定について

土庄町豊島唐櫃地先沈設した14種類の構造物(着定基質)について春季・夏季・秋季の3回のモニタリング調査を実施し、比較検討した結果、シェルナース礁・シーマークリーフ礁・マリンマッシュ礁を選定することが承認された。

(3) 次期漁場整備地区の選定について

次期漁場整備地区の高松地区は、屋島工区と女木工区の2工区とすることが承認された。

2 報告事項

(1) 香川県水産業基本計画進行管理表について

令和3年に策定された「香川県水産業基本計画」の指標として「藻場造成面積」、「海ゴミ回収事業を実施する活動組織の増加」、「漁港海岸保全施設の整備延長」、「防災意識向上のための講習会の開催(累計)」について、令和5年度の取組みと成果について報告した。

(2) 漁港・海岸整備事業の令和5年度実績及び令和6年度計画について

令和5年度には国の交付金事業、補助事業及び県単独補助事業を合わせて事業費で約9億円の事業が実施され、令和6年度も同様に事業費で約7億円の事業が計画されていることを報告した。

(3) 漁場整備事業の令和5年度実績及び令和6年度計画について

令和5年度には国の交付金事業及び補助事業を合わせて事業費で約1.2億円の事業が実施され、令和6年度も同様に事業費で約2.4億円の事業が計画されていることを報告した。

(4) 令和5年度マコガレイ稚魚生息状況調査について

播磨灘東讃地区津田地区におけるマコガレイ稚魚の出現密度は、増殖場及び対照区とも、令和4年より令和5年の方が高くなっている結果を報告した。

(5) 水産多面的機能発揮対策事業計画の令和5年度実績及び令和6年度計画について

令和5年度は、7活動組織が藻場の保全、干潟等の保全、海洋汚染等の原因となる漂流、漂着物、堆積物処理に取り組み、令和6年度も継続する計画である旨、報告した。